

記者配布資料

平成 26 年(2014 年)6 月 23 日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	教育研究推進室長 いわの まさこ 岩野 雅子	グローバル人材育成推進オフィス プロジェクトマネージャー もりちか しんじ 森近 慎治	083-928-5410
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1 件名

山口県立大学グローバル人材育成推進事業
「グローバル人材育成推進事業フォーラム」の開催について

2 概要

山口県立大学では、文部科学省「グローバル人材育成推進事業」を通して、世界の地域と山口をはじめとする日本の地域をつなぎ、地域課題解決に取り組む「インターローカル人材」を育成する取組を行っています。

本取組では、地域（ローカル）の課題を理解し解決策を提案する力を培うと共に、地域の一員になる気持ち“地域マインド”を育むため、地域の力を活用して学習を進めます。また、国際的（インターナショナル）な視点を持ち、地域資源を海外へ発信できる能力を養うなど地域と共に行う実践活動を通して、地域に貢献します。

この度、この事業の一環として「ここから始まる私の地球——インターローカル人材が拓く未来」というテーマでフォーラムを開催します。

3 日程・内容等

- (1) 日時
平成 26 年 7 月 5 日（土） 15:00～17:30
- (2) 会場
山口県立大学講堂 ※裏面チラシ案内図
- (3) 内容
当日のプログラムについては、裏面チラシのとおり
- (4) その他
参加無料（事前申込制 6/30（月）まで）

4 問合せ・申込み先

山口県立大学グローバル人材育成推進オフィス
〒753-8502 山口県山口市桜島 3 丁目 2-1
TEL/FAX : 083-928-5410

 グローバル人材育成推進事業

 公立大学法人
山口県立大学
Yamaguchi Prefectural University

文部科学省グローバル人材育成推進事業フォーラム

ここから始まる私の地球

インターローカル人材が拓く未来

グローバル化が進む今日、国境や文化のボーダーの交差するところに課題と可能性の両方が存在しています。私たち一人一人の今、ここから始まる地球への広がりを受け止め、世界と地域をつなぐ人材の育成について考える機会に、ぜひご参加をお待ちしております。



“Intercultural Exchange for Mutual Trust: Practical examples from my experiences”

(信頼にもとづく国際文化交流) 私の実践活動から言えること

講師: セリグマン・アダム博士

プロフィール

米国ボストン大学教授(宗教学)。同大学文化・宗教・世界情勢研究所研究員。米国内の他大学や、フルブライトフェローとしてイスラエルとハンガリーでも教鞭をとる。イスラエルに20年近く居住。1970年代初頭には、ケレム・シャロムにあるキブツ(集産主義的協同組合)の一員として貢献。数多くの著書があり、十数か国の言語に翻訳して出版されている。さらに、宗教と公共社会に関する国際的なサマースクールのダイレクターとして、毎年世界中の様々な課題に関してセミナーを実施。

主な著書: 単著はThe Idea of Civil Society (1992); Inner-worldly Individualism (1994); The Problem of Trust (1997); Modernity's Wager: Authority, the Self and Transcendence (2000) 他。

共著はModest Claims, Dialogues and Essays on Tolerance and Tradition (2004); Ritual and its Consequences: An Essay on the Limits of Sincerity (2008); Rethink Pluralism; Ritual, Experience and Ambiguity (2012) 他。

シンポジウム

基調講演 15:00-16:00

〈演題〉

“Intercultural Exchange for Mutual Trust: Practical examples from my experiences”

〈講演者〉

セリグマン・アダム博士(ボストン大学教授)

使用言語: 英語(同時通訳有)

パネルディスカッション 16:10-17:30

〈テーマ〉

「ここから始まる私の地球ー
インターローカル人材が拓く未来」

〈パネラー〉

セリグマン・アダム(ボストン大学教授)

安溪 遊地

(山口県立大学国際文化学部教授)

安田 震一

(多摩大学グローバルスタディーズ学部教授)

シャルコフ・ロバート

(山口県立大学グローバル人材育成推進事業総括)

司会: 斉藤 理

(山口県立大学国際文化学部准教授)

〈概要〉

セリグマン氏の基調講演を受け、日本における川喜田二郎の移動大学や、山口県出身の民俗学者宮本常一のフィールドワークの思想を受けた安溪遊地が、日本における若者交流・多世代交流・市民との対話の思想を生み出してきた場について報告を行います。その後、基調講演者やパネラーを交えて、これからの人と人との相互理解の機会創出と国際文化学の使命について議論します。

使用言語: 日本語(同時通訳有)

事前お申込み先

TEL・FAX・MAIL

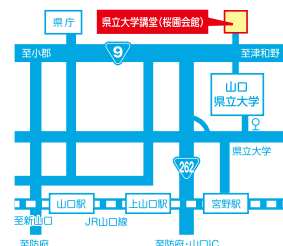
083-928-5410

global@yamaguchi-pu.ac.jp

山口県立大学



グローバル人材育成推進事業



7/5 土

15:00~17:30

会場: 山口県立大学講堂(桜園会館)

参加無料

(事前申込制: 6/30(月)まで)

後援: 山口県、山口市、山口県教育委員会、公益財団法人山口県国際交流協会、朝日新聞社、中国新聞防長本社、毎日新聞社、山口新聞社、読売新聞西部本社

※本セミナーは、文部科学省「グローバル人材育成推進事業」の趣旨に基づいて実施いたします。



公立大学法人

山口県立大学

Yamaguchi Prefectural University